

HEMS認証支援センターの活動紹介

2013年10月

神奈川工科大学 スマートハウス研究センター
広報プロジェクトリーダー
笹川 雄司



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

1

本日のアジェンダ

1.プロジェクト概要

2. HEMS認証支援センターの活動紹介

3.皆様へのメッセージ



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

2

1. プロジェクト概要

2. HEMS認証支援センターの活動紹介

3. 皆様へのメッセージ



【経済産業省 スマートハウス国際標準化研究事業】

本プロジェクトはスマートハウス・HEMSの普及拡大が目的です。
ECHONET Liteに適合した住宅機器の技術実証や、教育を中心に活動しています。

3つのテーマを中心に活動

- 1) ECHONET Lite相互接続環境(認証支援センター)の整備
 - 2) 新規参入事業者向けのHEMS開発支援キットの開発
 - 3) 安全性等を考慮したHEMS及び接続機器の運用ルール・ガイドラインの策定支援

認証支援センターの外観と設備

企業様に相互接続試験環境を提供/地元企業への支援にも注力



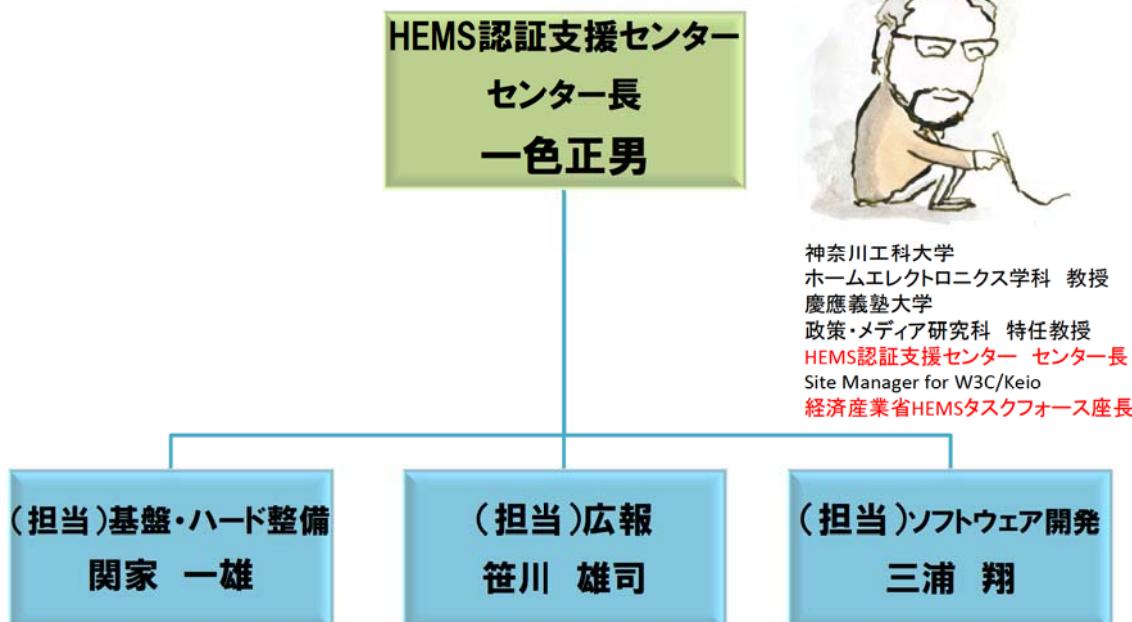
Webサイト

<http://sh-center.org/>

試験予約、SDKのDL、各種資料取得が可能



プロジェクト体制図



HEMS認証支援センターのミッション

【国際標準化に向けた取組】

- ・国際標準化の対応の検討チーム
- ・海外規格(SEP2.0, KNX)との連携とアジア等への普及
- ・国内4地域実証との連携

【中長期的な世界を見据えた先端研究】

- ・デマンドレスポンス実現に向けた、低圧模擬系統システム及びエネルギー管理サーバーと連携した家庭エネルギーシステムの検証・評価
- ・海外規格との相互接続環境の整備

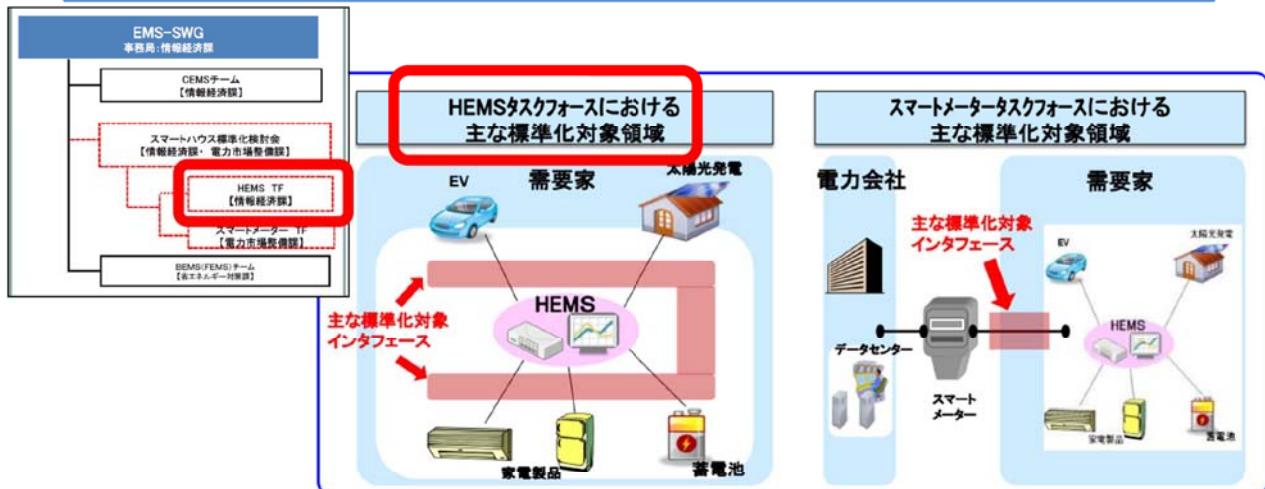
【HEMS普及に向けた取組】

- ・公知な標準インターフェース(ECHONET Lite)を活用した相互接続検証の環境整備
- ・新規参入事業者向けのHEMS開発支援キットの開発
- ・安全性等を考慮したHEMS及び接続機器の運用ルールの策定支援



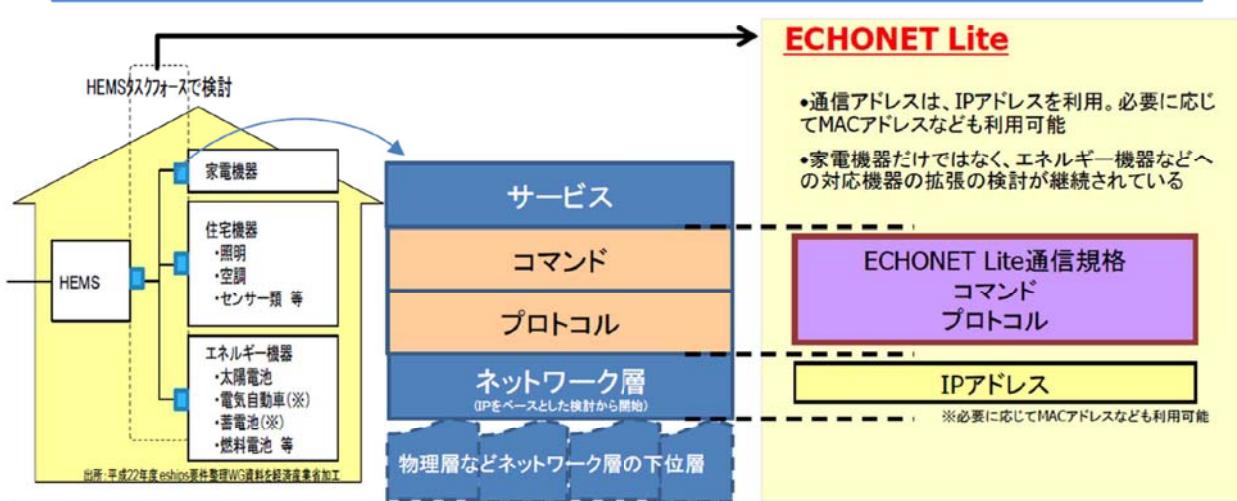
スマートハウス標準化検討委員会設立の経緯

節電・省エネの更なる推進はかるために、①異なるメーカー間の相互接続性を確保し、「見える化」や自動制御の実現②スマートメーターとHEMSの連携による多様なサービスの創出を目的に検討が開始されました。



HEMSの公知な標準インターフェイス

平成24年2月、経済産業省が、ECHONET LiteがHEMSにおける公知な標準インターフェイスとして推奨。

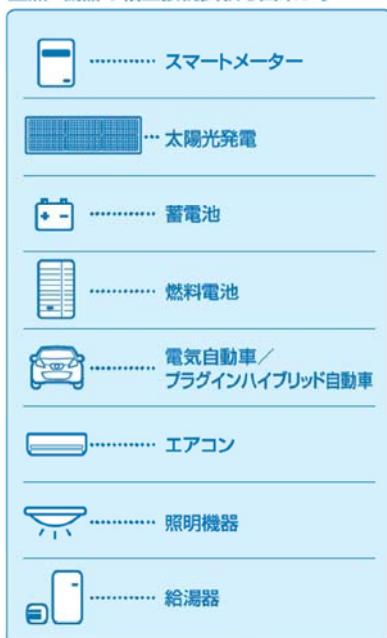


出所:スマートハウス標準化検討委員会 中間取りまとめ(案)より
<http://www.meti.go.jp/press/2011/02/20120224007/20120224007-2.pdf>



重点8機器に関して

HEMSと接続する可能性が高いエネルギー関連機器



HEMS-TFの議論に応じて、必要となる対応についても検討を行い、拡充を予定

出所:HEMS-重点機器運用ガイドライン検討(案)より
<http://www.meti.go.jp/press/2013/05/20130515004/20130515004-6.pdf>



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

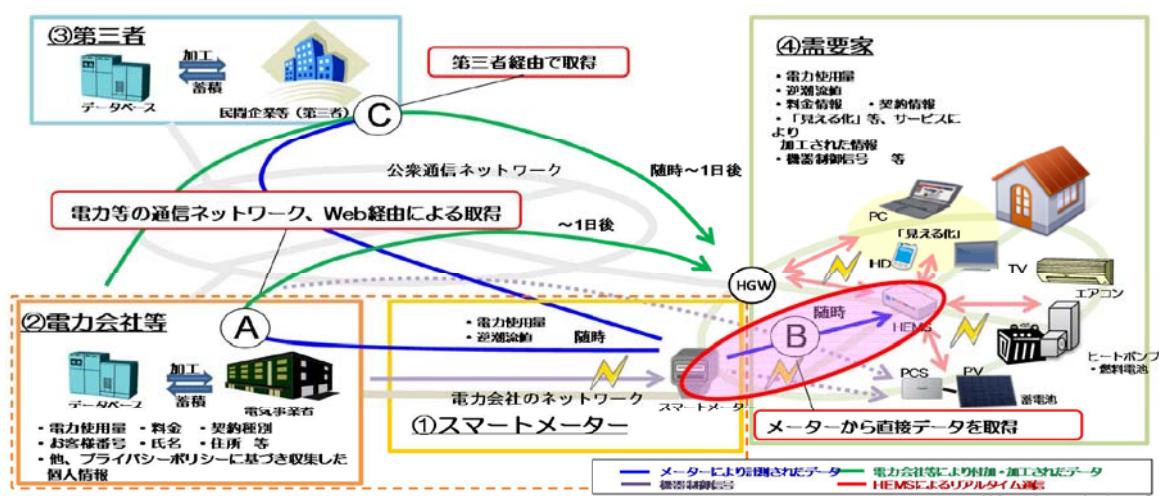
9

スマートハウスの重要なカギとなるECHONET Lite

本年5月15日、スマートメーターとBルートの通信に関するガイドライン策定。

つまりどうなるか

⇒これから約5000万世帯にECHONET Lite通信用スマートメータが設置！



出所:平成23年2月17日第10回スマートメーター制度検討会「スマートメーター制度検討会報告書」

http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004668/report_001_01_00.pdf



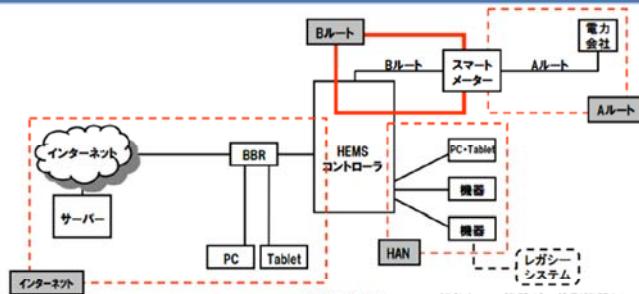
Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

10

HEMS認証支援センターは実験環境を提供

9. 認証に関する仕組み

- 機器接続認証に関しては、既存のメディア認証及びエコーネット機器認証プロセスを活用する
 - メーターとHEMS間のIOT(機器接続試験)に関しては、神奈川工科大学に設置されたHEMS認証支援センターに実験環境を提供する。各社のスマートメーターを上記センターに設置、持ち込まれたHEMSコントローラとの相互接続実験を実施可能とする
- Bルートのセキュリティ課題(仕様及び運用等)は、必要に応じてスマートハウス・ビル標準・事業促進検討会及びBルートコマンド仕様を管理するエコーネットコンソーシアムに通信セキュリティを議論する会議体を編成する(会議体の詳細については、引き続き検討を行う)
 - Bルートの運用に関してセキュリティ上の脅威を検知した場合、メーター及びHEMSの運用に責任を持つ者は、上記会議体と協議・連携し、必要な対策(Bルートの利用停止やファームウェアアップデートの実施など)を実施できるものとする



※HEMS コントローラ機能とBBR機器が一体型機器として提供されることもあり得る 25

出所:HEMS-スマートメーター(Bルート)運用ガイドライン[第1.0版](案)より
<http://www.meti.go.jp/press/2013/05/20130515004/20130515004-5.pdf>



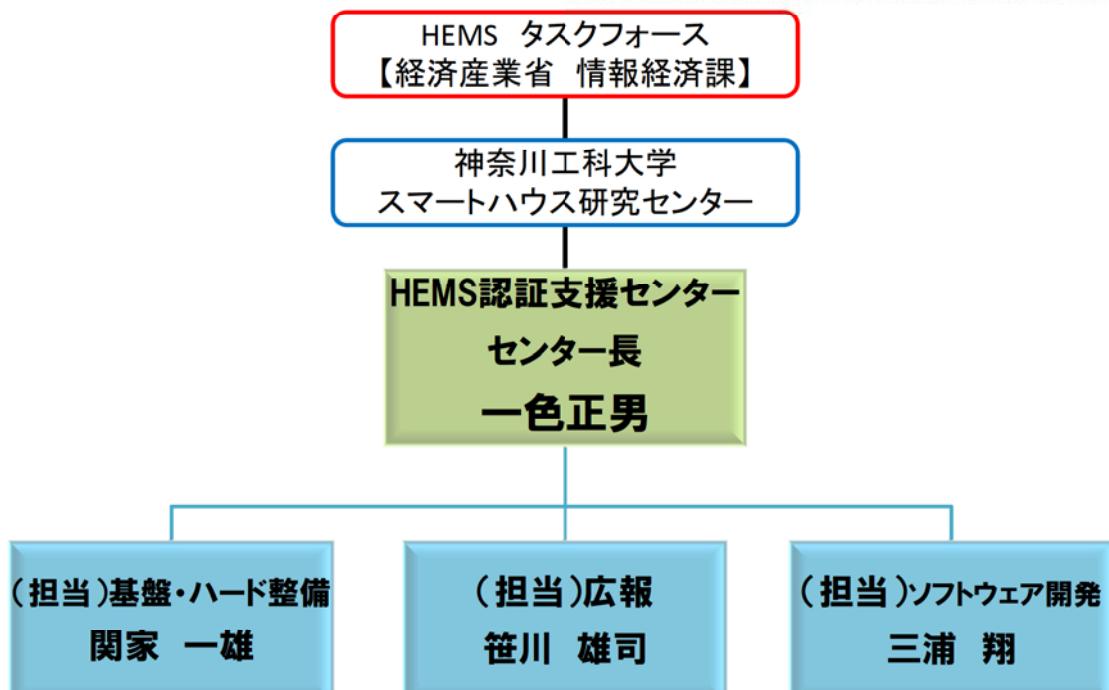
1.プロジェクト概要

2. HEMS認証支援センターの活動紹介

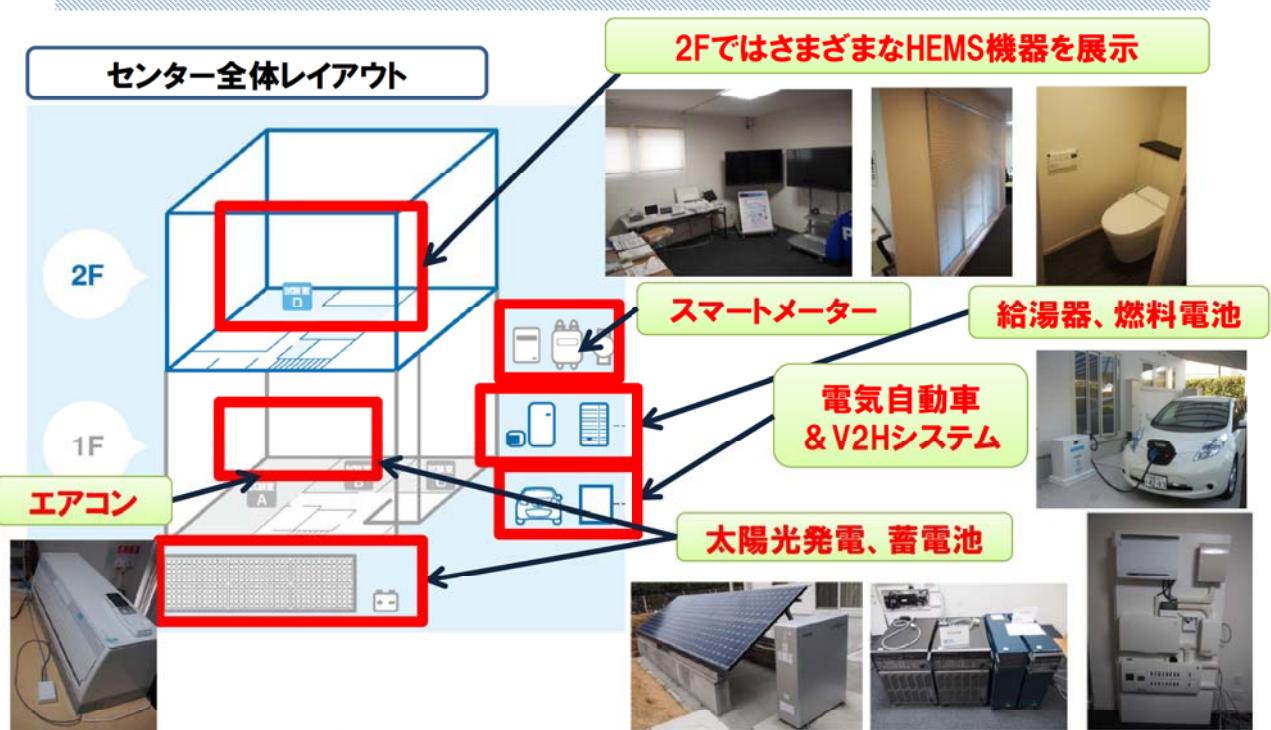
3.皆様へのメッセージ



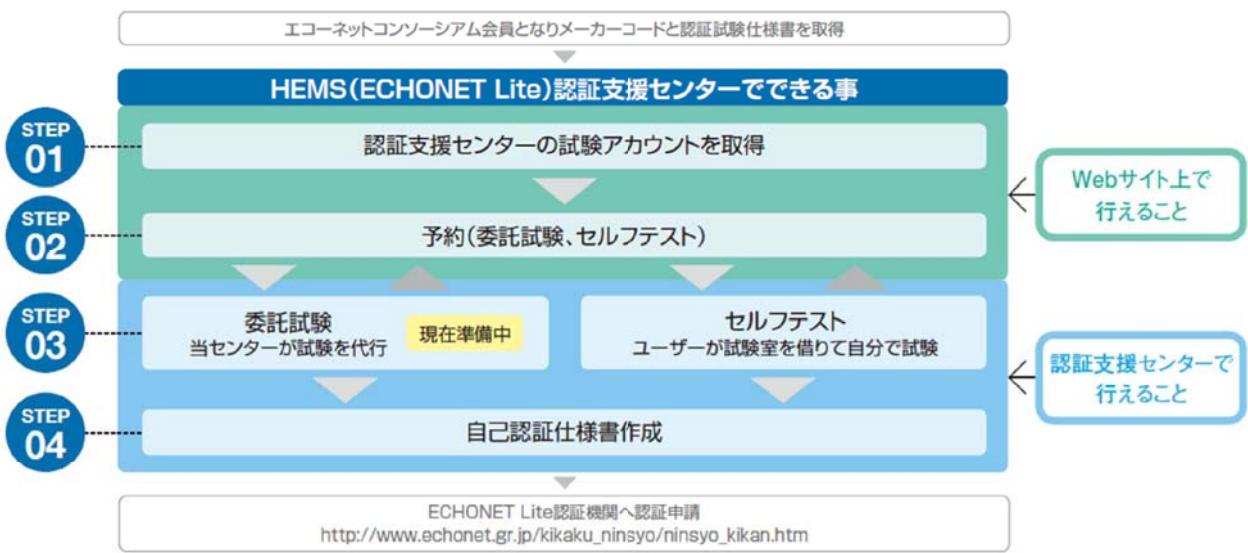
プロジェクト体制図



センターに設置してある設備



自己認証仕様書の作成までサポート



試験室の予約はホームページより受付
<http://smarthouse-center.org/>



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

15

全て(4種類)の相互接続試験環境を整備

4種類の相互接続試験のイメージ

●持ち込んで試験が実施できる機器
■Echonet
■ミドルウェアアダプタインターフェース

① コントローラ相互接続試験

ゲートウェイ、制御機器等のコントローラを開発されている方が、自社の開発製品を持ち込んで、フルECHONET Lite機器と装置との通信試験を行うことが出来ます。フルECHONET Lite機器と装置は、エアコン・蓄電池・センサーなど全ての機器オブジェクトになることが可能です。

② フルECHONET Lite
機器相互接続試験

エアコン・蓄電池・センサーなどを開発されている方が、自社の開発製品を持ち込んで、コントローラ役装置との通信試験を行うことが出来ます。また、フルECHONET Lite機器として接続できるエアコンも整備しています。



対応しているエコネット規格

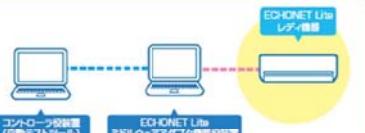
- ECHONET Lite規格:1.0X, 1.10
- APPENDIX ECHONET機器
- オブジェクト詳細規程:ReleaseA, B, C

③ ECHONET Liteミドルウェア
アダプタ機器相互接続試験

ECHONET Liteミドルウェアアダプタを開発されている方が、自社の開発製品を持ち込んで、ECHONET Liteディ機器役装置との通信試験を行うことが出来ます。

④ ECHONET Lite
レディ機器相互接続試験

ECHONET Liteレディ機器を開発されている方が、自社の開発製品を持ち込んで、ECHONET Liteミドルウェアアダプタ役装置との通信試験を行うことが出来ます。



**自動テストツールで
認証仕様書の作成も
可能**



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

16

実機による相互接続試験も可能です

実機接続可能なECHONET Lite機器を順次拡充

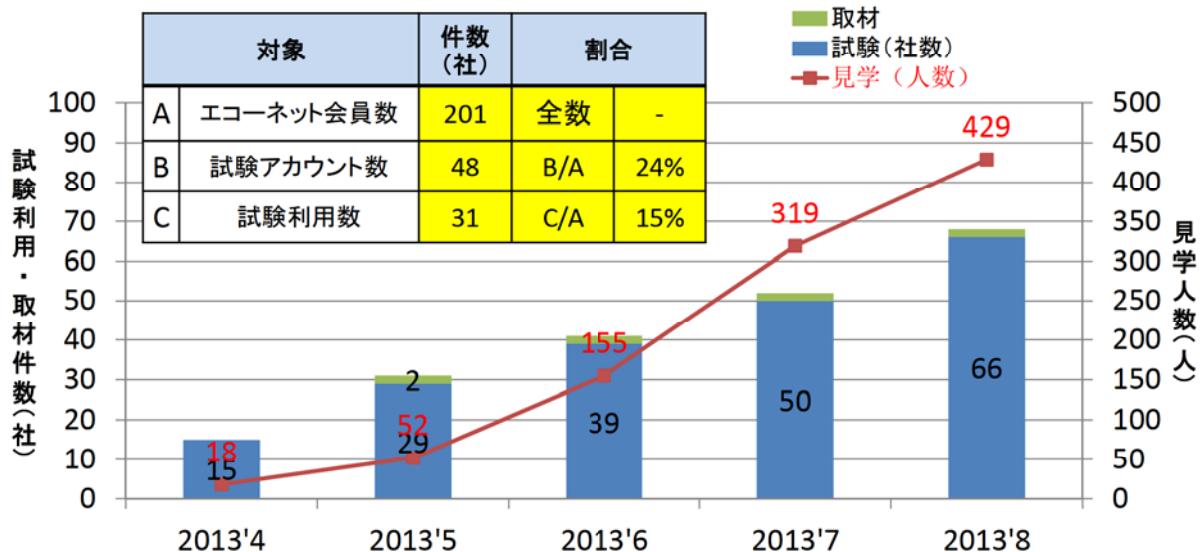


 Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

17

2013年度認証支援センターの利用状況(累計)

6月より公開見学会開始。試験利用も順調に推移



2013年8月31日時点の情報(見学は人数、取材は件数、試験利用は試験室×試験日数にて集計)

 Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

18

センター公開見学会概況

6月からスタートしています(月に2-3回不定期開催)
原則1グループ1企業ですので、職員と色々な情報交換も出来ます



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

19

SDKのDL実績(8月31日時点)

2013年1月からWebサイトオープン。現在3つのSDKを公開中

No.1



2013/1/22より公開

DL数: 236件

開発環境

開発元: 日新システムズ(株)委託

開発言語

C

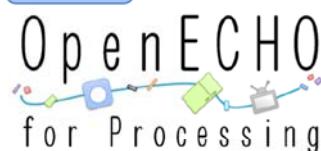
ターゲットOS

Linux

ターゲットCPU

INTEL × 86系

No.2



2013/2/27より公開

DL数: 137件

開発環境

開発元: (株)SONY CSL委託

開発言語 Java(Processing)

ターゲットOS Linux, Windows, Mac

ターゲットCPU INTEL × 86系

No.3



2013/4/24より最新版公開

DL数: 103件

開発環境

開発元: 神奈川工科大学院生 中島、横山

開発言語 LabVIEW2013

ターゲットOS Windows

ターゲットCPU Pentium III/Celeron866MHzまたは同等プロセッサ

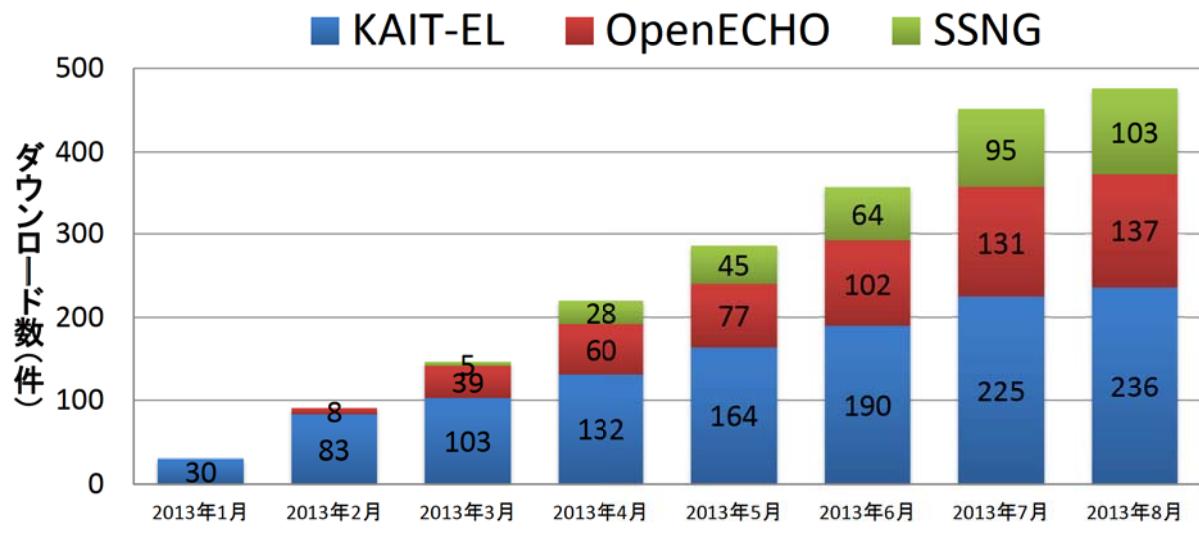
http://smarthouse-center.org/#sdk_top


Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

20

SDKのダウンロード数推移

総ダウンロード数476件。アカウント数も既に200超(登録無料)



2013年8月31日時点



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

21

1.プロジェクト概要

2. HEMS認証支援センターの活動紹介

3. 皆様へのメッセージ -センターからの5つの支援-



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

22

センター利用ユーザー様への支援1

センターを利用して機器認証取得したユーザー様の
製品・サービスを、実機展示含めPRしていきます

ホーム	お知らせ	事業紹介	イベント
認証支援 / Test Support		開発 (9月11日時点)	

現在、12機種の登録、
5機種がECHONET Lite認証取得済み

HOME > 認証実績一覧 > HEMS認証支援センターを利用して相互接続試験を行った機器のご紹介

○ HEMS認証支援センターを利用して相互接続試験を行った機器のご紹介

25 エントリを表示 検索:

NO.	試験開始日	利用期間	企業名/部署名	担当者名	機器認証取得日	製品種別	商品名(型番)	商品の特長・PRポイントなど	商品紹介ページ	実機展示
1	2012.12.12	4日間	(株)GWソーラー HEMS機器開発部	木村 博	2013.01.28	フル ECHONET Lite機器 (分電盤内搭載ラック)	HEMS AC計測・通信ユニット	本製品は、①候補代替表示機能との連携機能があり、②は、対象機器の接続設定を自動で判別できるほか、自動運転モードでは、予め設定されたシナリオに沿って、制御用接続を自動的に制御することができます。	URL	有(予定)
2	2013.01.21	3日間	住友電工システムソリューション(株)	-	-	コトローラ (イターネット接続機能有)	エコタッピングシステム (エコアダプタ)	イターネット接続環境が整れば、隣町の家庭内の電力が測定でき、かつエアコンや家電機器の家電制御が可能です。	URL	検討中
3	2013.01.22	2日間	株式会社「ツッカロー」 開発部 R&D Nagoya HEMSチーム	-	2013.03.14	コトローラ (イターネット接続機能有)	WZR-450HP-UH	本製品は一般的な無線LANルーターにECHONET Lite制御機能を加えた製品です。電力量ゼンサ、エアコン、照明の状態表示と制御が可能です。	URL	検討中
4	2013.05.28	2日間	(株)TSP 第3システム開発部	小林 隆	-	-	Easy HEMS	Easy HEMSはECHONET Liteに対応した製品をテストするソフトウェアです。 発売日:7/23	URL	検討中
5	2013.02.15	3日間	トランシーブ特許会社	被野 大介	2013.05.30	フル ECHONET Lite機器 (分電盤内搭載ラック)	スマートアース	蓄電池と繋がる制御型HEMSシステム。エネルギーの見える化だけでなく蓄電池の制御も行います。 発売日:2012.10.01 価格:万円 有線	URL PDF PNG	無
6	2013.04.19	1日間	サンデン株式会社	小林 雅次	-	フル ECHONET	エコキュート	販売準備中	URL	有(予定)



23

センター利用ユーザー様への支援2

民間企業の皆様が提供している、ECHONET Lite関連
ビジネスを紹介する情報ポータルサイトを目指していきます。

SDKの一覧・検索・ダウンロード

View/Search/Download SDK

当センターでは皆様からの無料SDKの提供を受け付けています。こちらを御一読の上、お問い合わせください。
The center accepts your free SDK offer. Please read Terms of SDK Registration and contact us.

CONT コントローラ (ゲートウェイ)
Controller (Including Gateway)READY レディバイス
Ready DeviceMIDDLE ミドルウェアアダプタ
Middleware AdapterFULL フルデバイス
Full Device

1~5 / 6

【LINK】NetFront HEMSConnect SDK

CONT READY MIDDLE FULL

SDK ID : 0004

メーカー / Maker : 株式会社ACCESS

開発言語 / Programming Language : C言語

ターゲットOS / Target OS : Linux Windows Android Mac OS Others

ターゲットCPU / Target CPU : Hailin以上のOPU (OS非依存, OSレス環境にも対応可能)

概要 / Summary : 株式会社ACCESSが提供する有線版 ECHONET Liteミドルウェアへの開きセクションです

【LINK】EV-ENET Lite

CONT READY MIDDLE FULL

SDK ID : 0004

メーカー / Maker : 日新システムズ

開発言語 / Programming Language : C言語版とJavaSE/MEX版

ターゲットOS / Target OS : Linux Windows Android Mac OS Others

ターゲットCPU / Target CPU : ARMx86PPCなどまとめた各種CPUへの対応が可

概要 / Summary : 株式会社日新システムズが提供する有線版ECHONET Liteミドルウェアへの開きセクションです。

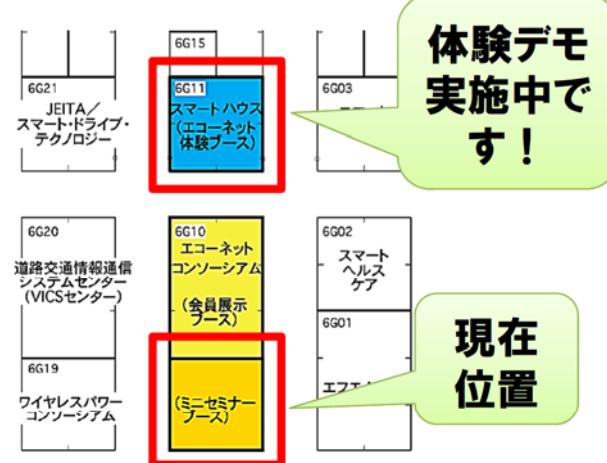


24

センター利用ユーザー様への支援3

各社企業が集まり、相互接続試験や、新しいサービスを開発できる、オープンイノベーションの場を提供します

※写真はスマートハウス体験デモ動作確認テスト実施風景



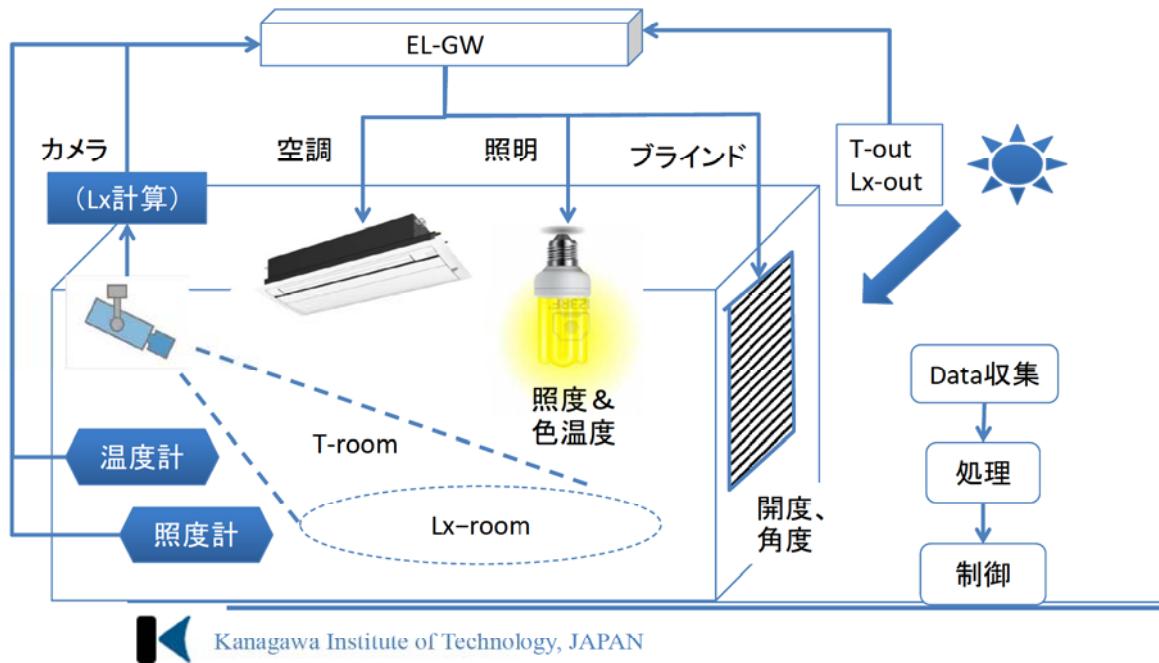
センター利用ユーザー様への支援4

ECHONET Liteに関する勉強会を順次開催致します。
スマートハウスビジネスやECHONET Liteに関する技術など、
皆様の要望にどんどんお応え致します



センター利用ユーザー様への支援5

HEMS認証支援センターを活用した産官学連携を推進
※図はブラインドメーカーニチベイ様との共同研究内容



 Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

スマートハウスで重要なこと

住まう人が主役！



(スマート)
住まう人のための

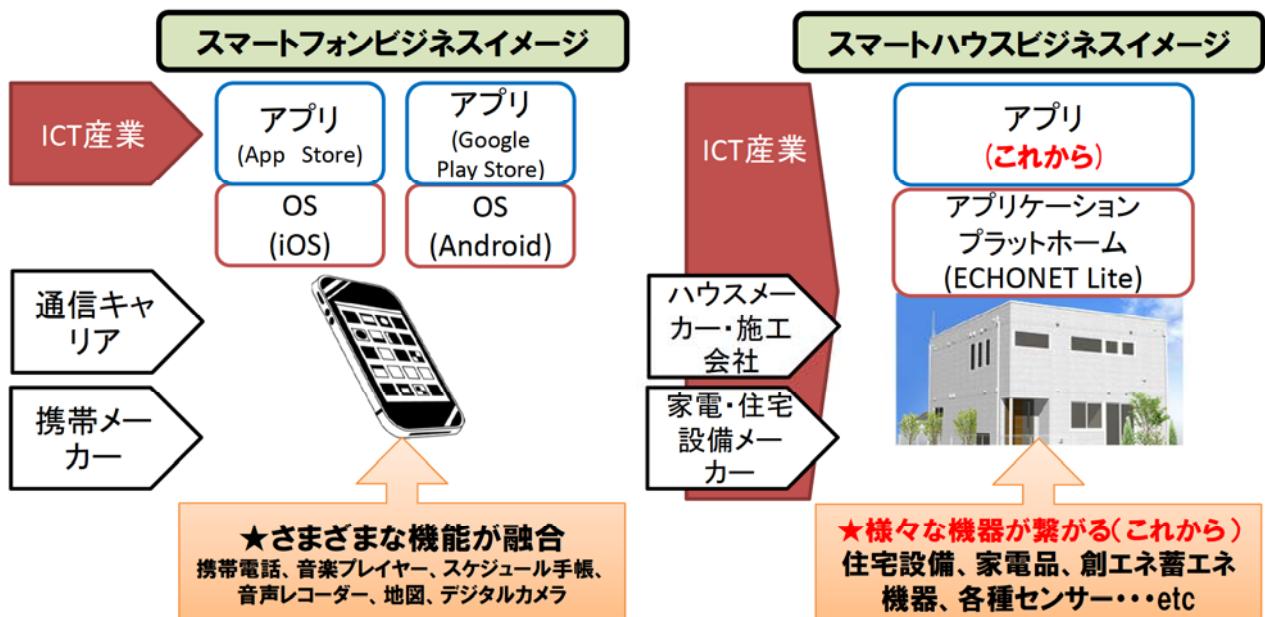
(ハウス)
家



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

これからのスマートハウスビジネス

アプリケーションプラットホームとしてのECHONET Lite



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

29

最後に

これからもスマートハウス・HEMSの
発展普及に取り組んでまいります。
HEMS認証支援センターをご支援ください。

<http://sh-center.org/>

HEMS(ECHONET Lite)認証支援センター
(神奈川工科大学工学教育研究推進機構スマートハウス研究センター)



Kanagawa Institute of Technology, JAPAN

30